

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

	テクノロジー ソリューション	ユビキタス プロダクト ソリューション	デバイス ソリューション	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	733,310	211,965	125,649	71,395	1,142,319	－	1,142,319
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,866	23,913	11,561	23,576	79,916	△79,916	－
計	754,176	235,878	137,210	94,971	1,222,235	△79,916	1,142,319
営業利益又は営業損失（△）	37,697	△3,502	△1,602	1,587	34,180	△15,263	18,917

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

	テクノロジー ソリューション	ユビキタス プロダクト ソリューション	デバイス ソリューション	その他	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,384,662	433,339	233,765	134,856	2,186,622	－	2,186,622
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	37,783	40,358	22,357	44,768	145,266	△145,266	－
計	1,422,445	473,697	256,122	179,624	2,331,888	△145,266	2,186,622
営業利益又は営業損失（△）	22,348	3,070	△17,167	654	8,905	△27,151	△18,246

(注) 1. 事業区分は製品・サービスの種類及び販売方法等の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主要製品・サービスの内容は以下のとおりです。

(1) テクノロジーソリューション

システムインテグレーション（システム構築）、コンサルティング、フロントテクノロジー（ATM、POSシステム等）、アウトソーシングサービス（データセンター、IT運用管理、SaaS、アプリケーション運用・管理、ビジネスプロセスアウトソーシング等）、ネットワークサービス（ビジネスネットワーク、インターネット・モバイルコンテンツ配信）、システムサポートサービス（情報システム及びネットワークの保守・監視サービス）、セキュリティソリューション（情報システム及びネットワーク設置工事）、各種サーバ（メインフレーム、UNIXサーバ、基幹IAサーバ、PCサーバ）、ストレージシステム、各種ソフトウェア（OS、ミドルウェア）、ネットワーク管理システム、光伝送システム、携帯電話基地局

(2) ユビキタスプロダクトソリューション

パソコン、携帯電話、HDD、光送受信モジュール

(3) デバイスソリューション

LSI、電子部品（半導体パッケージ、SAWデバイス等）、機構部品（リレー、コネクタ等）

(4) その他

オーディオ・ナビゲーション機器、移動通信機器及び自動車用電子機器

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、ICT（Information and Communication Technology）分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能かつ高品質のプロダクト及び電子デバイスの開発・製造・販売から保守運用までを総合的に提供するトータルソリューションビジネスを営んでおります。当社は、経営組織の形態、製品・サービスの特性及び販売市場の類似性に基づき、複数の事業セグメントを集約した上で、「テクノロジーソリューション」、「ユビキタスソリューション」及び「デバイスソリューション」の3つを報告セグメントとしております。

「テクノロジーソリューション」は、プロダクト・ソフトウェア・サービスが一体となった総合的なサービスをお客様に最適形で提供するため、グローバルな戦略立案やコストマネジメントなどの事業管理を推進するための製品・サービス別のビジネスグループと、営業とお客様を担当するSEを一体化した業種・地域別のビジネスグループによる複合型の事業管理体制をとっております。当該報告セグメントは、情報通信システムの構築などを行うソリューション/SI、アウトソーシングや保守サービスを中心とするインフラサービス、ICTの基盤となる、サーバやストレージシステムなどのシステムプロダクトと携帯電話基地局や光伝送システムなどの通信インフラを提供するネットワークプロダクトにより構成されています。

「ユビキタスソリューション」は、営業部門も含め製品別に独立した事業管理体制をとっております。当社グループが実現を目指す「ヒューマン・セントリックなインテリジェント・ソサエティ」（誰もが複雑な技術や操作を意識せずに、ICT技術が創出する価値の恩恵を享受できる社会）における人や組織の行動パターンから生み出される様々な情報や知識をセンシングするユビキタス端末あるいはセンサーとして、パソコン/携帯電話のほか、オーディオ・ナビゲーション機器や移動通信機器、自動車用電子機器により構成されています。

「デバイスソリューション」は、最先端テクノロジーとして、デジタル家電や自動車、携帯電話、サーバなどに搭載されるLSIのほか、半導体パッケージをはじめとする電子部品により構成され、営業部門も含め製品別に独立した事業管理体制をとっております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計
	テクノロジーソリューション	ユビキタスソリューション	デバイスソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	718,469	233,292	142,888	1,094,649	2,703	1,097,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	16,560	31,017	18,221	65,798	13,002	78,800
計	735,029	264,309	161,109	1,160,447	15,705	1,176,152
セグメント利益又は損失（△）	47,789	4,445	5,257	57,491	△2,415	55,076

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計
	テクノロジーソリューション	ユビキタスソリューション	デバイスソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,370,168	483,599	282,901	2,136,668	5,890	2,142,558
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,637	57,609	36,746	124,992	24,643	149,635
計	1,400,805	541,208	319,647	2,261,660	30,533	2,292,193
セグメント利益又は損失（△）	56,363	15,108	11,312	82,783	△5,326	77,457

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

3. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

(1) 売上高 (単位：百万円)		(2) 利益又は損失 (単位：百万円)	
	金額		金額
報告セグメント計	1,160,447	報告セグメント計	57,491
「その他」の区分の売上高	15,705	「その他」の区分の損失（△）	△2,415
セグメント間取引消去他	△75,960	全社費用	△16,985
四半期連結損益計算書の売上高	1,100,192	セグメント間取引消去他	△935
		四半期連結損益計算書の営業利益	37,156

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

(1) 売上高 (単位：百万円)		(2) 利益又は損失 (単位：百万円)	
	金額		金額
報告セグメント計	2,261,660	報告セグメント計	82,783
「その他」の区分の売上高	30,533	「その他」の区分の損失（△）	△5,326
セグメント間取引消去他	△144,741	全社費用	△30,476
四半期連結損益計算書の売上高	2,147,452	セグメント間取引消去他	179
		四半期連結損益計算書の営業利益	47,160

（注）「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究などの戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

（追加情報）

財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、以下の情報を開示しております。

1. 地域に関する情報

売上高

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

国内 (日本)	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
694,698 (60.8%)	244,482 (21.4%)	84,810 (7.4%)	118,329 (10.4%)	447,621 (39.2%)	1,142,319 (100.0%)

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

国内 (日本)	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
717,397 (65.2%)	196,041 (17.8%)	83,007 (7.6%)	103,747 (9.4%)	382,795 (34.8%)	1,100,192 (100.0%)

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

国内 (日本)	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
1,327,473 (60.7%)	477,238 (21.8%)	161,373 (7.4%)	220,538 (10.1%)	859,149 (39.3%)	2,186,622 (100.0%)

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

国内 (日本)	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
1,371,741 (63.9%)	395,585 (18.4%)	166,435 (7.7%)	213,691 (10.0%)	775,711 (36.1%)	2,147,452 (100.0%)

（注）1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 海外の各区分に属する主な国又は地域

(1) EMEA（欧州・中近東・アフリカ）……イギリス、ドイツ、スペイン、フィンランド、スウェーデン

(2) 米州 ……………米国、カナダ

(3) APAC（アジア・パシフィック）・中国……オーストラリア、シンガポール、タイ、台湾、韓国、ベトナム、フィリピン、中国

3. ()内は連結売上高に占める割合であります。

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

当該会計基準等に準拠した場合の前年同四半期連結会計期間及び前年同四半期連結累計期間に係るセグメント情報は以下のとおりであります。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計
	テクノロジーソリューション	ユビキタスソリューション	デバイスソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	740,072	228,486	127,029	1,095,587	45,466	1,141,053
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,588	28,754	21,385	71,727	15,482	87,209
計	761,660	257,240	148,414	1,167,314	60,948	1,228,262
セグメント利益又は損失（△）	42,675	1,244	△1,921	41,998	△6,371	35,627

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計
	テクノロジーソリューション	ユビキタスソリューション	デバイスソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,395,579	463,843	236,649	2,096,071	87,769	2,183,840
セグメント間の内部売上高又は振替高	38,875	47,595	41,294	127,764	29,040	156,804
計	1,434,454	511,438	277,943	2,223,835	116,809	2,340,644
セグメント利益又は損失（△）	31,298	13,092	△18,055	26,335	△15,944	10,391

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等のほか、HDD事業（平成21年10月1日に事業譲渡）が含まれております。

3. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

前第2四半期連結会計期間（自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日）

(1) 売上高（単位：百万円）		(2) 利益又は損失（単位：百万円）	
	金額		金額
報告セグメント計	1,167,314	報告セグメント計	41,998
「その他」の区分の売上高	60,948	「その他」の区分の損失（△）	△6,371
セグメント間取引消去他	△85,943	全社費用	△14,924
四半期連結損益計算書の売上高	1,142,319	セグメント間取引消去他	△1,786
		四半期連結損益計算書の営業利益	18,917

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

(1) 売上高（単位：百万円）		(2) 利益又は損失（単位：百万円）	
	金額		金額
報告セグメント計	2,223,835	報告セグメント計	26,335
「その他」の区分の売上高	116,809	「その他」の区分の損失（△）	△15,944
セグメント間取引消去他	△154,022	全社費用	△27,923
四半期連結損益計算書の売上高	2,186,622	セグメント間取引消去他	△714
		四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△18,246

（注）「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究などの戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。